永岡小学校まなびフェスト

学校で

家庭や地域で

なかよくする子ども

- 児童の自主的な活動を推進しながら、互いに尊重し合い、個々のよさを認め合う学級づくりをします。
- 異年齢の集団活動を積極的に進め、関わり合いながら繋がるよさを体験から教えていきます。
- 自分で考え判断する場として、話し合いや振り返りを大切にします。
- 「人・もの・こと」と触れる活動の機会を意図的に与え、自ら行動するまでのプロセスを大事に指導します。
- 日頃の様子を対話を通しながら自身に返し、日常のより良い行動の大切さに気付かせていきます。
- 児童会活動で、積極的に挨拶運動を展開します。

①明るく元気に挨拶をします。
＜あかるく、いつも、さきに、つづけて＞
②友達の気持ちを考え、助け合い、なかよく生活します。
③自分で考えをもって行動します。

♡親子の会話を大切にし、思いやりのあるスマイル言葉を交わします。
♡家族の約束事等は、一緒に考え、主体性を育てます。
♡家族みんなであいさつを交わします。

がんばり大きくなる子ども

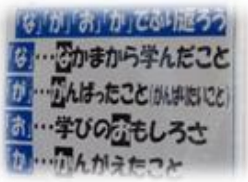
- 「生活習慣アンケート」等を活用して意識化を図ります。
- 各運動を、カード等での見える化、意欲化を図り、個々の目標達成に向けた取組を進めます。
- 年間を通して、計画的に運動活動等を実施します。
- 生活安全・交通安全・災害安全とどの領域も実際の場面を想定することを大事にして指導します。
- 地域学習を中心に、安全学習を取り入れていきます。

①メディア利用の決まりを守ります。
②自分の目標に向かって、最後までやり抜きます。
③ルール等を守り、安全に気を付けて行動します。

♡メディア利用の決まりをつくります。
♡子どもに、励ましの声を伝えます。
♡親子で安全について話題にする機会を増やします。

かんがえる子ども

- 自分でコースを選択し、練習問題を取り組めるように工夫します。
- 月ごとの課題を明確にし、基本的な学習の決まりを身につけさせます。
- 個々の「つまずき」を想定した授業改善に努めます。
- 授業の中に、自分の考えを書いたり話したりする場面を位置づけます。
- 学びを振り返る場を設定し、次の学習に繋げます。
- 「家庭学習の手引」を活用し、家庭学習に取り組む習慣を付けさせます。

①分からないことは、そのままにしません。
②きちんと聞き、自分の言葉で発表します。
③学年の目標に向かって、毎日の家庭学習に取り組みます。

♡忘れ物がないよう、声掛けをします。
♡子どもの音読を聞きます。
♡ノーメディアで静かに落ち着いて学習できる環境を整えます。